

令和 8年 6月 24 日提出

諫早菖蒲の苗の配布

標記について、次のとおりお知らせします。

日 時	令和8年7月7日(火) 10時30分～
場 所	アエル中央商店街(ほんまち通り)ポケットパーク
内 容	市民を対象に諫早菖蒲の苗を無償で配布します。 ■諫早菖蒲とは？ かつては諫早市内の川岸や湿地に自生していた青紫色の花を付ける希少な在来種で、肥後菖蒲や伊勢菖蒲などのハナショウブの原種であるノハナショウブの一種と言われています。 また、諫早を拠点に活動していた芥川賞作家・野呂邦暢の「諫早菖蒲日記」にも登場し、“野生のまま手を加えられていないので、花びらは小さいかわりに葉身が大きく強く、少々の日でりにあってもしゃんとしている。「葉がまっすぐに突っ立っている、そこがよかところたい」梅雨晴れの空と同じ色をおびた青紫の花びらが開くのはさぞかし見ものであろう。”(一部抜粋)と書かれています。 ■取り組みについて これまで減少する一方であった諫早菖蒲を、諫早市では諫早市造園建設業協会と一緒に平成 28 年から諫早菖蒲を絶やさぬようその育成に取り組んでいる。(育成については諫早公園・郷土館跡地・諫早小学校横学習田の3箇所で開催中) 諫早市造園建設業協会による諫早菖蒲の無料配布については、令和4年から実施。令和4年は市民約300人(約1,500株)、令和 5 年は市民約500人(約 2,500 株)、令和6年は市民約 400 人(約 2,000 株)、令和7年は市民約 360 人(約 1,800 株)に諫早菖蒲の配布を行った。 令和8年は、諫早小学校横学習田で育成している諫早菖蒲から株分けを行った苗を配布する予定。 ■配布対象 市内在住の人(1 人 5 株まで)
問い合わせ先	諫早市造園建設業協会 事務局 奥野 電話番号:080-5281-1452
担当課	諫早市 建設部 緑化公園課 担当:田尻 (内線 2441)
備 考 (記事解禁日等)	